



アドビシステムズ株式会社
141-0032 品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

アドビ、2016 年第 1 四半期の業績を発表

クラウド製品の普及が好調で過去最高益、対前年度比 25%の増収

※米国本社発表の業績プレスリリースは[こちら](#)をご覧ください

【2016 年 3 月 18 日】

米国カリフォルニア州サンノゼ発（2016 年 3 月 17 日）： Adobe（Nasdaq：ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ）は本日、2016 年度第 1 四半期（2015 年 11 月 28 日から 2016 年 3 月 4 日）の決算を発表しました。

第 1 四半期の業績ハイライト

- 収益は過去最高となる 13 億 8,000 万ドル、前年同期比 25%増。
- GAAP ベース希薄化後 1 株当たり利益（EPS）は 0.50 ドル。Non-GAAP ベース希薄化後 1 株当たり利益（EPS）は 0.66 ドル。
- デジタルメディア分野の収益は過去最高の 9 億 3,200 万ドル、前年同期比 33%増。クリエイティブ分野の収益も過去最高の 7 億 3,300 万ドルを記録し、前年同期比 44%増。
- Adobe Creative Cloud の普及好調によりデジタルメディア分野の年間の経常収益（Annualized Recurring Revenue - ARR）は四半期末時点で 31 億 3,000 万ドルに拡大し、2 億 4,600 万ドルの増加。
- Adobe Marketing Cloud の契約件数も堅調に推移し、収益は過去最高の 3 億 7,700 万ドル、前年同期比 21%増。
- 前年同期比では、GAAP ベース営業利益率が 78%増、純利益が 200%増。Non-GAAP ベース営業利益率、純利益率はともに 48%増。
- 営業キャッシュフローは 4 億 9,800 万ドル、繰延収益は 16 億 1,000 万ドルに拡大。
- 当四半期中に約 150 万株を買い戻し、約 1 億 3,300 万ドルの現金を株主に還元。

役員のコメント

アドビの社長兼 CEO（最高経営責任者）であるシャントヌ ナラヤン（Shantanu Narayen）は、次のように述べています。

「世界中の企業、政府機関、教育機関のデジタル戦略の基盤にコンテンツとデータをベースとしたアドビのプラットフォームが選ばれることが増えています。第 1 四半期の好調な業績は、エクスペリエンス エコノミーを推進する当社の各クラウド事業における勢いを示しています。」

アドビのエグゼクティブバイスプレジデント兼 CFO であるマーク ギャレット（Mark Garrett）は、次のように述べています。

「今期も対前年度比 25%という過去最高益を実現でき、嬉しく思っています。第 1 四半期は、クラウドの好調な普及により Creative Cloud、Marketing Cloud とともに過去最高の収益を実現し、デジタルメディアの ARR も予測を上回る結果となりました。堅調な第 1 四半期決算と事業の勢いを受け、年間の収益・利益目標を上方修正しました。」

将来的観測の開示について

本プレスリリースは、実際の業績を大幅に異ならせる可能性のあるリスクと不確実性を内包した、製品採用および開発、クラウド事業の勢い、収益、利益、年間の経常収益、受注件数、1株当たりの利益および営業キャッシュフローに関連する将来的観測を含みます。実際の業績を異ならせ得る原因としては、以下が挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- 顧客の要求に応える製品およびサービスの開発、市場投入、流通の失敗
- 競合他社による新製品およびビジネスモデルの市場投入
- 新たなビジネスモデルや新たな市場への移行の失敗
- 収益認識時期に関連するリスク
- 経済状況および金融市場の不確実性
- クラウド注力戦略に伴うリスク
- サブスクリプションサービスの更新比率の変動
- サイバー攻撃と情報セキュリティに関連するリスク
- アドビもしくは第三者によって提供されるホステッドサービスに障害または遅延が生じる可能性
- 過去および将来の買収において見込まれた利益達成の失敗

これらおよびその他のリスクと不確実性についての解説に関しては、2015年11月27日を末日とする2015事業年度のアドビの年次報告書（Form 10-K）および2016年度に発行されたアドビの四半期報告書（Form 10-Q）をご参照ください。

プレスリリースに記載された財務情報は現時点で得られる情報に基づく推定を反映したものです。これらの金額は、アドビが2016年第1四半期（2015年11月28日から2016年3月4日）について2016年3月に提出予定の四半期報告書（Form 10-Q）に記載される実際の業績数値とは異なる場合があります。

アドビはこれら将来的観測を更新する義務を負うものではありません。

アドビ システムズ社について

アドビは、世界を動かすデジタル体験を提供します。

アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、[Web サイト](#)に掲載されています。

Adobe and the Adobe logo, Adobe Marketing Cloud and Creative Cloud are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.

© 2016 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. All other trademarks are the property of their respective owners.